

# 長期優良住宅に係る支援制度

2024年6月12日作成

	新築	増改築	認定を受けた既存住宅の購入
補助制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>市街地再開発事業等</b> 長期優良住宅の整備を含む事業のうち一部の費用について、補助率を引上げ（1/3 → 2/5）</li> <li>● <b>子育てエコホーム支援事業</b> 子育て世帯等が取得する新築の認定長期優良住宅について支援【補助額】100万円/戸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>長期優良住宅化リフォーム推進事業</b> 既存住宅の長寿命化に資するリフォーム等について支援【補助率】補助対象経費の1/3【補助限度額】160万円/戸 等</li> </ul>	—
税制特例	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>所得税</b> ・住宅ローン減税 R4年及びR5年入居については、借入限度額を省エネ基準に適合しない住宅より2,000万円引き上げ(控除期間13年間、控除率0.7%) ・投資型減税 標準的な性能強化標準費用相当額の10%を控除(上限650万円)</li> <li>● <b>登録免許税</b> 一般住宅より税率を軽減 (保存登記1.5/1000→1.0/1000 等)</li> <li>● <b>不動産取得税</b> 一般住宅より課税標準からの控除額を100万円上乘せ</li> <li>● <b>固定資産税</b> 1/2減額する期間を一般住宅より2年延長(戸建て5年、マンション7年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>所得税</b> 標準的な工事費用相当額の10%等を控除</li> <li>● <b>固定資産税</b> 2/3減額(減額期間は1年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>所得税</b> 住宅ローン減税 借入限度額を省エネ基準に適合しない住宅より1,000万円引き上げ(控除期間10年間、控除率0.7%)</li> </ul>
融資	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>【フラット35】S（Aプラン）+維持保全身型</b> フラット35の借入金利を ・当初5年間 0.75%引き下げ</li> <li>● <b>金利引継特約付き【フラット35】</b> 住宅売却の際に、借入金利のままで購入者へ住宅ローンの返済を引き継ぐことが可能</li> <li>● <b>【フラット50】</b> 償還期間の上限が50年間。住宅売却の際に、借入金利のままで購入者へ住宅ローンの返済を引き継ぐことが可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>【フラット35】S（Aプラン）+維持保全身型</b> &lt;同左&gt;</li> <li>● <b>金利引継特約付き【フラット35】</b> &lt;同左&gt;</li> <li>● <b>【フラット35】リノベ（Aプラン）</b> フラット35の借入金利を当初5年間、1.00%引き下げ</li> <li>● <b>【フラット35】</b> &lt;同左&gt;</li> </ul> <p>※いずれも増改築工事を伴う住宅取得時に利用可能</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>【フラット35】S（Aプラン）+維持保全身型</b> &lt;同左&gt;</li> <li>● <b>金利引継特約付き【フラット35】</b> &lt;同左&gt;</li> <li>● <b>【フラット50】</b> &lt;同左&gt;</li> </ul>